

# 令和元年度公立小・中学校の生徒指導上の諸課題の現状について

義 務 教 育 課

## 1 公立小・中学校における暴力行為の発生状況について

区分	小学校			中学校			合 計(小中)		
	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度
対教師暴力	58 件	85 件	60 件	126 件	114 件	79 件	184 件	199 件	139 件
生徒間暴力	197 件	311 件	350 件	593 件	655 件	550 件	790 件	966 件	900 件
対人暴力	1 件	4 件	2 件	12 件	11 件	11 件	13 件	15 件	13 件
器物損壊	22 件	42 件	26 件	116 件	114 件	128 件	138 件	156 件	154 件
計	278 件	442 件	438 件	847 件	894 件	768 件	1,125 件	1,336 件	1,206 件

### 1,000人当たりの暴力行為の発生件数(全国との比較)

区分	小学校			中学校			合 計(小中)		
	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度
福岡県(公立)	1.0 件	1.6 件	1.6 件	6.6 件	7.1 件	6.0 件	2.8 件	3.3 件	3.0 件
全 国(公立)	4.4 件	5.7 件	6.8 件	8.9 件	9.3 件	9.1 件			

暴力行為の発生件数は、前年度比で、小学校は4件減の438件、中学校は126件減の768件となっており、合計では130件減の1,206件となっている。

児童生徒1,000人当たりの発生件数では、前年度比で、小学校は増減なしの1.6件、中学校は1.1件減の6.0件となっており、合計では0.3件減の3.0件となっている。全国との比較では、小学校は5.2件少なく、中学校は3.1件少ない。

## 2 公立小・中学校におけるいじめの認知状況について

区分	小学校			中学校			合 計(小中)		
	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度
認知件数	6,366 件	8,138 件	8,616 件	2,079 件	2,455 件	2,776 件	8,445 件	10,593 件	11,392 件
認知学校数	618 校	670 校	677 校	313 校	327 校	330 校	931 校	997 校	1007 校
認知学校数の割合	83.9 %	91.7 %	93.0 %	92.1 %	96.2 %	96.8 %	86.4 %	93.1 %	94.2 %
認知学校数の割合(全国公立)	78.7 %	86.2 %	88.6 %	82.9 %	87.7 %	88.9 %			

### 1,000人当たりのいじめ認知件数(全国との比較)

区分	小学校			中学校			合 計(小中)		
	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度
福岡県(公立)	23.1 件	29.3 件	30.9 件	16.1 件	19.4 件	21.8 件	20.9 件	26.2 件	28.1 件
全国(国公立)	49.1 件	66.0 件	75.8 件	24.0 件	29.8 件	32.8 件			

いじめの認知件数は、前年度比で、小学校は478件増の8,616件、中学校は321件増の2,776件となっており、合計では799件増の11,392件となっている。

認知学校数は、前年度比で、小学校は7校増の677校、中学校は3校増の330校となっており、合計では10校増の1007校となっている。

認知学校数の割合は、前年度比で、小学校は1.3ポイント増の93.0%、中学校は0.6ポイント増の96.8%となっており、合計では1.1ポイント増の94.2%となっている。全国との比較では、小学校は4.4ポイント高く、中学校は7.9ポイント高い。

児童生徒1,000人当たりのいじめの認知件数は、前年度比で、小学校は1.6件増の30.9件、中学校は2.4件増の21.8件となっており、合計では1.9件増の28.1件となっている。

## 3 公立小・中学校における長期欠席の状況について

区分	小学校			中学校			合 計(小中)			
	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	
長期欠席	病気	1,288 人	1,327 人	1,154 人	1,067 人	1,302 人	1,303 人	2,355 人	2,629 人	2,457 人
	経済的理由	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	その他	1,335 人	1,220 人	1,038 人	1,314 人	722 人	514 人	2,649 人	1,942 人	1,552 人
	うち不登校の要因を含む者	(383) 人			(552) 人			(935) 人		
不登校	1,299 人	2,025 人	2,706 人	4,177 人	5,190 人	5,889 人	5,476 人	7,215 人	8,595 人	
計	3,922 人	4,572 人	4,898 人	6,558 人	7,214 人	7,706 人	10,480 人	11,786 人	12,604 人	
不登校児童生徒の復帰率	29.3 %	32.5 %	29.7 %	29.4 %	33.1 %	27.5 %	29.3 %	32.9 %	28.2 %	
不登校児童生徒の復帰率(全国公立)	24.9 %	26.7 %	22.8 %	25.5 %	26.4 %	22.8 %	25.3 %	26.5 %	22.8 %	

### 1,000人当たりの不登校児童生徒数(全国との比較)

区分	小学校			中学校			合 計(小中)		
	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度
福岡県(公立)	4.7 人	7.3 人	9.7 人	32.4 人	41.0 人	46.3 人	13.5 人	17.8 人	21.2 人
全国(国公立)	5.4 人	7.0 人	8.3 人	32.5 人	36.5 人	39.4 人	14.7 人	16.9 人	18.8 人

長期欠席児童生徒数は、小学校は4,898人、中学校は7,706人となっており、合計では12,604人となっている。そのうち、病気を理由とする長期欠席児童生徒数は、小学校は1,154人、中学校は1,303人となっており、合計では2,457人、経済を理由とする長期欠席児童生徒数は、小、中学校とも0人となっている。また、その他の理由による長期欠席児童生徒数は、小学校は1,038人、中学校は514人となっており、合計では1,552人となっている。

不登校児童生徒数は、前年度比で、小学校は681人増の2,706人、中学校は699人増の5,889人となっており、合計では1,380人増の8,595人となっている。

児童生徒1,000人当たりの不登校児童生徒数では、前年度比で、小学校は2.4人増の9.7人、中学校は5.3人増の46.3人となっており、合計では3.4人増の21.2人となっている。